

今日のアイスブレイクは「ノーズ」が二問出題されましたが、いつものノーズとはひと味違うものでした。ひとつひとつヒントを出しながら生徒さんにも質問が許されました。さてどうなったでしょう？



「それは何色ですか？」ズバリ！核心を突いた質問に出題したインストラクターもひやりとする場面もあったりで、らくらくと当てられてしまいました。それだけではなく、普段厄介者扱いされている動物たちにもちゃんと役割があることを知って、自然を身近に感じるための入口に立つことが出来ました。



今日もたくさんの木の実や枝などの自然からの贈りものを持ってきました。若園小学校の5年生のみなさんもワクワク楽しい作品作りが出来たようです。

クリスマスも近いこともあってテーダマツのツリーを作ったり、竹を使って和風の作品にしたり、個性あふれる素晴らしい作品が並びました。



植物も生き物



動いて移動できる動物の方が優れていると思いがちだけど、動かないでも生きていける植物ってすごいと思わない？

そんな植物は、実は、私たちが生きるために必要な「酸素」を光合成で作ってくれていたり、空から降ってきた雨をろ過してきれいな「水」を作ってくれています。もちろん果物や野菜も植物だし、体育館の床も木の板（植物）ですね！

わたしたちは、いつも植物に支えられて生活していますね。



(スタッフ：諸石・大熊・高田・樋口・吉田・久保田・轟(記) 7名)